



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場取引所 東 大 名

上場会社名 株式会社岡三証券グループ

コード番号 8609 URL <http://www.okasan.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部長 (氏名) 榎 芳男

TEL 03-3272-2222

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	28,637	△6.3	27,831	△6.3	△412	—	122	△90.8	△714	—
23年3月期第2四半期	30,559	△13.2	29,717	△13.2	727	△87.2	1,329	△77.7	907	△64.2

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △1,300百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △337百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△3.56	—
23年3月期第2四半期	4.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	538,030	110,047	16.8
23年3月期	542,537	112,623	17.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 90,304百万円 23年3月期 93,192百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	5.00	5.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

24年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

当社グループの主たる事業は金融商品取引業であり、業績は相場環境の変動の影響を受ける状況にあります。この事業の特性に鑑み業績予想を行うことは困難であるため、業績予想を開示しておりません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	208,214,969 株	23年3月期	208,214,969 株
24年3月期2Q	8,069,129 株	23年3月期	7,095,507 株
24年3月期2Q	200,952,172 株	23年3月期2Q	204,363,386 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

「3. 平成24年3月期の連結業績予想」に記載のとおり、業績予想が困難であるため、24年3月期の配当予想額は未定であります。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算における定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する情報	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 受入手数料	11
(2) トレーディング損益	11
(3) 連結損益計算書の四半期推移	12

1. 当四半期決算における定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、当初は東日本大震災の影響を受け大幅に落ち込みましたが、生産や消費マインドの回復から持ち直しの動きとなりました。夏には電力不足に伴う生産抑制懸念が再度高まったものの、工場の夜間稼働や自家発電設備の導入などの企業努力によって乗り切りました。また、一部復興需要の動きも増え始めました。しかし、7月以降、欧州の財政問題の悪化と世界経済の減速リスク、さらには円高の進展などから、先行き不透明感も強まり始めました。

為替市場は、米国経済の弱さが意識されたことで円高ドル安基調が続きました。さらに7月以降は欧州の財政不安の高まり、米国債の格下げなどによる世界的な金融市場の混乱を背景に主要通貨に対する円高が加速し、8月にはドル円相場で一時75円台の過去最高値を付けました。一方、9月以降はギリシャ支援を巡る混迷から、ユーロの下落が目立つようになり、円は対ユーロでも一時約10年ぶりの高値を付けました。また、新興国・資源国通貨もリスク資産への投資意欲の後退から下落の動きが目立ちました。

株式市場は、東日本大震災によるサプライチェーン（供給網）の寸断による生産活動の遅れを懸念する形で、期初からもみ合いの展開となりました。7月に入ると、自動車産業を中心とした予想以上の生産回復を受けて日経平均株価は1万円の大台を回復しました。しかし、8月上旬の米国債の格下げをきっかけにリスク回避姿勢が強まったことで、世界の株式市場が連鎖安となるなか、日経平均株価も下値を模索する展開となり、8,700円29銭で9月の取引を終了しました。

債券市場は、東日本大震災を受けた国内景気の悪化観測、米国の長期金利低下、投資家の現物債買いの動きなどから4月中旬以降は利回りの低下傾向が続きました。7月以降も世界的な景気減速観測や欧州の財政問題の深刻化などを材料に利回りが一段と低下し、新発10年国債利回りは8月中旬には1%を割る水準まで低下しました。その後は、利益確定の売りが出たことで1%を挟んだもみ合いの展開となり、新発10年国債利回りは1.020%で9月の取引を終えました。

このような状況のもと、当社グループ中核企業の岡三証券株式会社では、「グローバル・エクイティ」強化の一環として4月よりインドネシア株式の取扱いを開始するなど、外国株式や投資信託の取扱い銘柄を拡充し、商品ラインアップの拡大を図りました。一方、インターネット取引専門の岡三オンライン証券株式会社では、取引所FX（為替証拠金取引）において新たな取引ツールを導入したほか、法人口座サービスの開始や各種キャンペーンの実施により顧客基盤の拡大に努めました。また、岡三アセットマネジメント株式会社では、投資環境の変化に対応した迅速な商品提案と投資者向け運用報告会・セミナーの開催を積極的に推進しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は286億37百万円（前年同期比93.7%）、純営業収益は278億31百万円（同93.7%）となりました。販売費・一般管理費は282億44百万円（同97.4%）となり、経常利益は1億22百万円（同9.2%）、四半期純損失は7億14百万円（前年同期は9億7百万円の利益）となりました。

① 受入手数料

受入手数料の合計は196億70百万円（前年同期比102.0%）となりました。主な内訳は次のとおりです。

委託手数料

当第2四半期連結累計期間における東証の1日平均売買高（内国普通株式）は21億16百万株（前年同期比101.4%）、売買代金は1兆3,686億円（同93.8%）となりました。こうしたなか、国内株式市場の売買代金減少の影響を受け、株式委託手数料は41億87百万円（同86.2%）となりました。また、債券委託手数料は9百万円（同105.8%）となりました。一方、その他の委託手数料は6億4百万円（同84.8%）となり、委託手数料の合計は48億1百万円（同86.0%）となりました。

引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

当第2四半期連結累計期間においては、欧州財政問題の影響や円高の進行を受けて株式市場が軟調に推移し、既公開株式公募売出し、新規公開株式ともに大型案件が少なかったことから、株式の手数料は19百万円（前年同期比24.6%）となりました。また、債券市場においては、電力債の発行が途絶えた影響などから前年同期と比較して発行件数、金額ともに減少となるなか、政府保証債と地方債で事務幹事を務めたものの、債券の手数料は30百万円（同73.1%）となりました。以上の結果、株式・債券を合わせた引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料の合計は49百万円（同41.1%）となりました。

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、その他の受入手数料

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、その他の受入手数料につきましては、投資信託がその大半を占めています。

当第2四半期連結累計期間は、既存ファンドの中から「ワールド・リート・セレクション（米国）（愛称 十二絵巻）」の販売に努め、預り資産残高の積上げに注力するとともに、世界のレアメタル関連株式に投資するファンドや高い成長が見込まれる米国の中小型株式に投資するファンド、またアジア・オセアニア地域に着目し、アジア・オセアニアの6つの国や地域に投資するファンドを新規に導入し、品揃えを充実させました。

以上の結果、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は86億89百万円（前年同期比112.4%）となりました。一方、その他の受入手数料につきましては、投資信託の代行手数料に加え、変額年金保険などの保険商品の販売により、61億29百万円（同104.8%）となりました。

② トレーディング損益

当第2四半期連結累計期間においては、世界経済や欧州財政問題への懸念から、米国債などの安全資産へ資金がシフトするなど世界的にリスク回避の動きが加速したことにより、欧米やアジアの株式市場は総じて軟調な動きとなり、株券等トレーディング損益は27億36百万円（前年同期比68.0%）、債券等トレーディング損益は45億16百万円（同84.6%）となりました。また、その他のトレーディング損益1億96百万円（同201.0%）を含めた、トレーディング損益の合計は74億48百万円（同78.7%）となりました。

③ 金融収支

金融収益は9億93百万円（前年同期比85.2%）、金融費用は8億6百万円（同95.8%）となり、差引金融収支は1億87百万円（同57.6%）となりました。

④ その他の営業収益

金融商品取引業及び同付随業務に係るもの以外の営業収益は、5億24百万円（前年同期比80.4%）となりました。

⑤ 販売費・一般管理費

減価償却費は増加したものの、人件費や取引関係費等の減少により、販売費・一般管理費は282億44百万円（前年同期比97.4%）となりました。

⑥ 営業外損益及び特別損益

営業外収益は6億1百万円、営業外費用は66百万円となりました。また、特別損失は2億52百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ45億7百万円減少し5,380億30百万円となりました。これは主に、トレーディング商品が193億28百万円増加した一方で、有価証券担保貸付金が97億38百万円、預託金が81億68百万円、現金・預金が50億47百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ19億30百万円減少し4,279億83百万円となりました。これは主に、トレーディング商品が190億39百万円、有価証券担保借入金が91億32百万円、短期借入金が59億80百万円増加した一方で、約定見返勘定が238億84百万円、預り金が43億87百万円、受入保証金が35億69百万円、信用取引負債が22億22百万円、長期借入金が11億81百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ25億76百万円減少し1,100億47百万円となりました。これは主に、利益剰余金が17億3百万円、その他有価証券評価差額金が7億8百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主たる事業は金融商品取引業であり、業績は相場環境の変動の影響を受ける状況にあります。この事業の特性に鑑み業績予想を行うことは困難であるため、業績予想を開示しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	43,339	38,291
預託金	48,053	39,884
顧客分別金信託	47,060	38,960
その他の預託金	993	924
トレーディング商品	182,512	201,840
商品有価証券等	182,508	201,825
デリバティブ取引	3	14
信用取引資産	36,247	37,449
信用取引貸付金	29,837	32,434
信用取引借証券担保金	6,409	5,014
有価証券担保貸付金	167,521	157,783
借入有価証券担保金	167,521	157,783
立替金	181	96
短期差入保証金	3,423	3,023
短期貸付金	135	119
有価証券	3,298	2,998
その他の流動資産	4,684	4,532
貸倒引当金	△6	△3
流動資産計	489,390	486,017
固定資産		
有形固定資産	16,437	16,512
無形固定資産	9,385	8,831
投資その他の資産	27,323	26,668
投資有価証券	19,462	18,356
その他	11,278	11,615
貸倒引当金	△3,417	△3,302
固定資産計	53,147	52,013
資産合計	542,537	538,030

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	124,430	143,469
商品有価証券等	124,371	143,465
デリバティブ取引	59	4
約定見返勘定	28,475	4,590
信用取引負債	19,422	17,200
信用取引借入金	8,794	8,753
信用取引貸証券受入金	10,628	8,446
有価証券担保借入金	29,024	38,156
有価証券貸借取引受入金	26,784	38,156
現先取引借入金	2,240	—
預り金	20,186	15,799
受入保証金	27,387	23,818
有価証券等受入未了勘定	408	188
短期借入金	146,283	152,263
未払法人税等	1,117	580
賞与引当金	1,520	1,309
その他の流動負債	3,349	3,229
流動負債計	401,606	400,608
固定負債		
長期借入金	15,343	14,161
退職給付引当金	5,035	5,174
役員退職慰労引当金	1,226	1,213
その他の固定負債	5,491	5,501
固定負債計	27,096	26,051
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	1,211	1,323
特別法上の準備金計	1,211	1,323
負債合計	429,914	427,983
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,589	18,589
資本剰余金	12,910	12,910
利益剰余金	64,495	62,792
自己株式	△2,849	△3,097
株主資本合計	93,147	91,194
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	586	△122
土地再評価差額金	269	269
為替換算調整勘定	△810	△1,038
その他の包括利益累計額合計	45	△890
少数株主持分	19,430	19,742
純資産合計	112,623	110,047
負債・純資産合計	542,537	538,030

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業収益		
受入手数料	19,280	19,670
委託手数料	5,582	4,801
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	121	49
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	7,730	8,689
その他の受入手数料	5,846	6,129
トレーディング損益	9,460	7,448
金融収益	1,167	993
その他の営業収益	652	524
営業収益計	30,559	28,637
金融費用	842	806
純営業収益	29,717	27,831
販売費・一般管理費	28,989	28,244
取引関係費	5,565	5,095
人件費	14,435	13,830
不動産関係費	3,102	3,124
事務費	2,608	2,663
減価償却費	1,785	1,946
租税公課	272	267
貸倒引当金繰入れ	—	△4
その他	1,219	1,320
営業利益又は営業損失(△)	727	△412
営業外収益	764	601
受取配当金	213	291
その他	551	309
営業外費用	163	66
支払利息	62	49
その他	100	16
経常利益	1,329	122

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
特別利益		
持分変動利益	57	—
投資有価証券売却益	70	—
貸倒引当金戻入額	30	—
特別利益計	159	—
特別損失		
固定資産売却損	17	16
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	380	122
ゴルフ会員権評価損	51	1
金融商品取引責任準備金繰入れ	178	112
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	342	—
特別損失計	969	252
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	518	△129
法人税、住民税及び事業税	702	454
法人税等還付税額	△1,585	—
法人税等調整額	160	△285
法人税等合計	△721	169
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,240	△298
少数株主利益	332	415
四半期純利益又は四半期純損失(△)	907	△714

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,240	△298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,273	△774
為替換算調整勘定	△303	△227
その他の包括利益合計	△1,577	△1,002
四半期包括利益	△337	△1,300
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△568	△1,650
少数株主に係る四半期包括利益	231	349

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受入手数料

① 科目別内訳

(単位：百万円、%)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比		前連結会計年度
			増減額	増減率	
委託手数料	5,582	4,801	△ 780	△ 14.0	12,004
(株券)	(4,859)	(4,187)	(△ 672)	(△ 13.8)	(10,748)
(債券)	(8)	(9)	(0)	(5.8)	(18)
(その他)	(713)	(604)	(△ 108)	(△ 15.2)	(1,238)
引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料	121	49	△ 71	△ 58.9	403
(株券)	(80)	(19)	(△ 60)	(△ 75.4)	(323)
(債券)	(41)	(30)	(△ 11)	(△ 26.9)	(80)
募集・売出し・特定投資家向 け売付け勧誘等の取扱手数料	7,730	8,689	959	12.4	16,130
(受益証券)	(7,680)	(8,652)	(972)	(12.7)	(16,054)
その他の受入手数料	5,846	6,129	282	4.8	11,830
(受益証券)	(5,394)	(5,683)	(288)	(5.4)	(10,956)
合計	19,280	19,670	390	2.0	40,370

② 商品別内訳

(単位：百万円、%)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比		前連結会計年度
			増減額	増減率	
株券	4,975	4,362	△ 613	△ 12.3	11,345
債券	113	92	△ 21	△ 19.0	201
受益証券	13,097	14,357	1,259	9.6	27,051
その他	1,092	858	△ 233	△ 21.4	1,771
合計	19,280	19,670	390	2.0	40,370

(2) トレーディング損益

(単位：百万円、%)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比		前連結会計年度
			増減額	増減率	
株券等トレーディング損益	4,023	2,736	△ 1,287	△ 32.0	9,645
債券等トレーディング損益	5,338	4,516	△ 822	△ 15.4	9,342
その他のトレーディング損益	97	196	98	101.0	112
合計	9,460	7,448	△ 2,011	△ 21.3	19,099

(3) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度				当連結会計年度	
	第1四半期 〔22. 4. 1〕 〔22. 6. 30〕	第2四半期 〔22. 7. 1〕 〔22. 9. 30〕	第3四半期 〔22.10. 1〕 〔22.12.31〕	第4四半期 〔23. 1. 1〕 〔23. 3. 31〕	第1四半期 〔23. 4. 1〕 〔23. 6. 30〕	第2四半期 〔23. 7. 1〕 〔23. 9. 30〕
営業収益						
受入手数料	10,620	8,659	10,536	10,553	11,277	8,392
トレーディング損益	4,575	4,884	5,084	4,555	3,022	4,426
金融収益	597	570	565	546	448	545
その他の営業収益	379	272	289	272	265	259
営業収益計	16,172	14,386	16,475	15,928	15,013	13,623
金融費用	431	411	424	422	374	431
純営業収益	15,741	13,975	16,051	15,506	14,638	13,192
販売費・一般管理費	14,678	14,311	14,389	14,487	14,202	14,041
取引関係費	2,793	2,771	2,714	2,654	2,520	2,574
人件費	7,405	7,030	7,114	7,015	6,984	6,845
不動産関係費	1,531	1,570	1,632	1,704	1,558	1,565
事務費	1,395	1,213	1,208	1,274	1,341	1,321
減価償却費	791	994	995	1,047	976	970
租税公課	140	132	143	143	137	130
その他	620	598	579	648	682	633
営業利益	1,063	△ 335	1,662	1,018	436	△ 849
営業外収益	622	141	113	443	338	262
営業外費用	80	82	38	60	33	33
経常利益	1,604	△ 275	1,737	1,401	742	△ 619
特別利益	154	5	190	361	—	—
特別損失	756	213	25	1,922	176	75
税金等調整前四半期純利益	1,002	△ 483	1,902	△ 159	566	△ 695
法人税、住民税及び事業税	247	455	635	1,231	149	304
法人税等還付税額	△ 1,585	0	0	△ 0	—	—
法人税等調整額	506	△ 345	294	△ 420	162	△ 447
少数株主損益調整前四半期純利益	1,833	△ 593	972	△ 971	254	△ 552
少数株主利益	227	104	159	108	232	183
四半期純利益	1,606	△ 698	813	△ 1,080	21	△ 736